

月刊誌「原子力文化」 主な巻頭インタビューおよび対談

年度	月	テーマ	インタビューおよび対談者	
2011	4	事故による放射線影響の考え方	長瀧 重信 (長崎大学名誉教授)	聞き手／編集部
2011	4	想定外で済ますなら原子力の未来は暗い	小沢 遼子 (評論家)	聞き手／編集部
2011	5	被ばく地を診つづけた臨床医からのメッセージ	長瀧 重信 (長崎大学名誉教授)	聞き手／編集部
2011	5	事故による放射線の人体への影響	中川 恵一 (東京大学医学部附属病院放射線科・准教授)	聞き手／編集部
2011	6	発電所の現状と今後	奈良林 直 (北海道大学大学院工学研究院教授)	聞き手／編集部
2011	6	二〇ミリシーベルトをどう考えるか	佐々木 康人 (日本アイソトープ協会・常務理事)	聞き手／編集部
2011	7	今後の電力供給は大丈夫か	内山 洋司 (筑波大学大学院教授)	聞き手／編集部
2011	7	韓国の現在を読み解く	豊田 有恒 (作家)	呉 善花 (拓殖大学教授)
2011	8	放射能汚染と食品	唐木 英明 (日本学術会議・副会長)	聞き手／編集部
2011	8	ヒマワリを土壌の浄化に活かさないか	山下 雅道 (宇宙航空研究開発機構・名誉教授)	聞き手／編集部
2011	9	TMI事故から考える福島第一原子力発電所の今後	杉本 純 (京都大学大学院工学研究科教授)	聞き手／編集部
2011	10	がれきを資源に森の万里の長城をつくる	宮脇 昭 ((財)地球環境戦略研究機関 国際生態学センター長)	聞き手／編集部
2011	11	福島で放射能を除染する	田中 俊一 (元原子力委員会委員長代理)	聞き手／編集部
2011	12	これからの原子力を考える	シンポジウム掲載(東京開催)	
2012	1	福島のいま、そして明日	山下 俊一 (福島県立医科大学・副学長)	森福 都 (作家)
2012	2	通常と緊急時の間をどう考えるか	小佐古 敏荘 (東京大学大学院工学研究科教授)	聞き手／編集部
2012	3	なぜ深刻な事態を引き起こしたのか	奈良林 直 (北海道大学大学院工学研究院教授)	聞き手／編集部
2012	4	食品のリスクはゼロなのか	唐木 英明 (倉敷芸術科学大学学長)	聞き手／齋藤 優子 (東北大学大学院生)
2012	5	体の中の放射性物質は	遠藤 啓吾 (京都医療科学大学・学長)	聞き手／編集部
2012	6	パクス・ヤポニカの連載を終えて	山折 哲男 (宗教学者)	玄侑 宗久 (福聚寺住職、作家)
2012	7	震災は忘れずに風評被害は忘れて欲しい	遠藤 雄幸 (福島県川内村長)	聞き手／編集部
2012	8	チェルノブイリと福島の間で	高村 昇 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授)	聞き手／編集部
2012	9	がんと放射線とストレスと	西村 肇 (東京大学名誉教授)	聞き手／編集部
2012	10	国民の前で問題点を出し広く議論を	田原 総一郎 (ジャーナリスト)	澤田 哲生 (東京工業大学原子炉工学研究所・助教)
2012	11	科学技術は国の根幹である	薬師寺 泰蔵 (慶應義塾大学名誉教授)	ヒサ クニヒコ (漫画家)
2012	12	「福島」と考えるこれからの日本	シンポジウム掲載(東京開催)	
2013	1	日本のエネルギーをどう考えるか	葛西 敬之 (JR東海代表取締役会長)	橋本 五郎 (読売新聞特別編集委員)
2013	2	めざせ新江戸時代	石川 英輔 (作家)	聞き手／編集部
2013	3	日本の再生と福島の復興を考える	瀬谷 俊雄 (福島県商工会議所連合会会長 (株)企業再生支援機構代表取締役社長)	聞き手／編集部
2013	4	安全保障としてのエネルギーは	森本 敏 (前防衛大臣)	聞き手／北村 行孝 (東京農業大学教授)
2013	5	新しい村づくりをしていこう	遠藤 雄幸 (福島県川内村長)	聞き手／編集部
2013	6	チェルノブイリというタイムマシン	奈良林 直 (北海道大学大学院工学研究院教授)	聞き手／編集部
2013	7	継続的な安全性向上は対話から	山口 彰 (大阪大学大学院教授)	聞き手／編集部
2013	8	どう考える放射線の健康影響	長瀧 重信 (長崎大学名誉教授)	聞き手／編集部
2013	9	地球温暖化、そして気候変動と水	沖 大幹 (東京大学生産技術研究所教授)	竹内 純子 (国際環境経済研究所理事・主席研究員)
2013	10	科学技術の目的は戦いを防ぐこと	西村 肇 (東京大学名誉教授)	聞き手／編集部
2013	11	今、日本のエネルギーは	石井 彰 (エネルギー・環境問題研究所代表)	村上 朋子 ((一財)日本エネルギー経済研究所原子力グループマネージャー)
2013	12	考えよう低線量被ばく	シンポジウム掲載(東京開催)	
2014	1	日本列島は三層構造できている	山折 哲雄 (宗教学者)	豊田 有恒 (作家)
2014	2	免疫力は「食」と「笑い」で上げよう	村上 朋子 ((一財)日本エネルギー経済研究所原子力グループマネージャー)	聞き手／編集部
2014	3	福島第二原子力発電所の3.11	有馬 朗人 (東京大学名誉教授)	増田 尚宏 (前 東京電力・福島第二原子力発電所長)
2014	4	モノづくりの挑戦 深海をさぐる	坂田 俊文 (東海大学情報技術センター教授)	杉野 行雄 ((株)杉野ゴム化学工業所 代表取締役)
2014	5	ドイツのエネルギー事情は今	川口マーン恵美 (作家、拓殖大学日本文化研究所客員教授)	東海 邦博 ((一社)海外電力調査会 企画部副部長)
2014	6	新・エネルギー基本計画と原子力の行方	森本 敏 (拓殖大学大学院特任教授)	豊田 正和 ((一財)日本エネルギー経済研究所 理事長)
2014	7	福島での被ばくによるがんの増加は予想されない	長瀧 重信 (長崎大学名誉教授)	聞き手／編集部
2014	8	リスクという概念でものを考える	安井 至 ((独)製品評価技術基盤機構理事長)	松永 和紀 (科学ライター)
2014	9	[震災復興特集号]震災地に九〇〇〇年もつ森をつくらう	宮脇 昭 ((財)地球環境戦略研究機関国際生態学センター長)	聞き手／編集部
2014	10	世界のエネルギー動向と日本の原子力の行方	田中 伸男 (前国際エネルギー機関事務局長)	長辻 象平 (産経新聞論説委員)
2014	11	二一世紀のキーワードは日本の自立	中西 輝政 (京都大学名誉教授)	聞き手／編集部
2014	12	事故から三年を契機に転換を	藤田 玲子 (日本原子力学会会長)	聞き手／編集部

2015	1	安定供給の面から原子力発電の再稼働を	澤 昭裕 (21世紀政策研究所・研究主幹)	聞き手／編集部
2015	2	なぜ地球温暖化は関心をもたれないか	住 明正 (国立環境研究所理事長)	藤田 紘一郎 (東京医科歯科大学名誉教授)
2015	3	放射線とがんの関係は？	中川 恵一 (東京大学医学部附属病院放射線科 准教授)	岸本 葉子 (エッセイスト)
2015	4	戦後七〇年の日本を考える(上)	曾野 綾子 (作家)	橋本 五郎 (読売新聞東京本社・特別編集委員)
	5	戦後七〇年の日本を考える(下)	曾野 綾子 (作家)	橋本 五郎 (読売新聞東京本社・特別編集委員)
2015	6	日本人の責任感と使命感	門田 隆将 (ジャーナリスト、作家)	聞き手／編集部
2015	7	原子力発電所の再稼働を考える	山口 彰 (東京大学大学院教授)	松本 真由美 (東京大学教養学部客員准教授)
2015	8	世界基準の原発をつくるべき	高嶋 哲夫 (作家)	聞き手／編集部
2015	9	「中東」をどう考えればよいのか	保坂 修司 (一財)日本エネルギー経済研究所 中東研究センター副センター長)	聞き手／編集部
2015	10	放射線災害に携わる人材を育てたい	高村 昇 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授) 大津留 晶 (福島県立医科大学・医学部放射線健康管理学講座主任教授)	聞き手／編集部
2015	11	日本経済から見るエネルギー問題の行方	岸 博幸 (慶應義塾大学大学院教授)	聞き手／編集部
2015	12	世界の原子力開発を見る	アニエッタ・リーシング (世界原子力協会・専務理事)	榎本 晃章 ((一社)日本動力協会・会長)
2016	1	今、世界で何が起きているのか	山内 昌之 (東京大学名誉教授・明治大学特任教授)	聞き手／編集部
2016	2	COP21の成果と課題は	秋元圭吾 ((公財)地球環境産業技術研究機構 主席研究員)	聞き手／編集部
2016	3	しっかり廃炉を進めることが、福島の復興につながる	増田尚宏 (東京電力(株)福島第一廃炉推進カンパニープレジデント)	聞き手／編集部
2016	4	僕は小言と放射線でがんを追い出した	林家 木久扇 (落語家)	聞き手／編集部
2016	5	公衆衛生を原子力災害にどう役立てるか	越智小枝 (福島県・相馬中央病院 内科診療科長)	聞き手／編集部
2016	6	「江戸っ子」と「まいど」のコラボを	青木 豊彦 ((株)アオキ取締役会長)	杉野 行雄((株)杉野ゴム化学工業所 代表取締役)
2016	7	長寿社会はエネルギーに支えられる	本川 達雄 (東京工業大学名誉教授)	ヒサクニヒコ (漫画家)
2016	8	原子力を動かして電気代を下げる	山本 隆三 (常葉大学経営学部教授)	聞き手／編集部
2016	9	プラスチックが光れば世界が変わる	城戸 淳二 (山形大学有機材料システムフロンティアセンター 教授)	聞き手／編集部
2016	10	明日話したくなる、おもしろ経済学	門倉 貴史 (エコノミスト)	聞き手／編集部
2016	11	「読む」ことから全てが始まった	早野 龍五 (東京大学大学院理学系研究科教授)	聞き手／編集部
2016	12	今、世界で何が起きているのか	渡邊 啓貴 (東京外国語大学国際関係研究所所長)	聞き手／編集部
2017	1	自利より他利を優先する	荒川 哲男 (大阪市立大学理事長兼学長)	聞き手／編集部
2017	2	「場のデザイン」から始まるコミュニケーション	西澤 真理子 (リテラジャパン代表)	聞き手／編集部
2017	3	原発に賛成か反対かの前に	開沼 博 (立命館大学衣笠総合研究機構准教授)	聞き手／編集部
2017	4	二一世紀を生きる日本人に考えてほしいこと	原 丈人 (内閣府参与)	聞き手／編集部
2017	5	弥生時代は、いつごろどこに？	藤尾 慎一郎 (国立歴史民俗博物館研究部教授)	聞き手／編集部
2017	6	安全は、科学だけでは決まらない	岸本 充生 (大阪大学データビリティフロンティア機構教授)	聞き手／編集部
2017	7	知らないことを知るために	向井 千秋 (東京理科大学副学長)	聞き手／編集部
2017	8	隣の国で何が起きているのか	豊田 有恒 (作家)	聞き手／編集部
2017	9	獣医師の仕事はペットだけでない	唐木 英明 (東京大学名誉教授)	聞き手／編集部
2017	10	仕事にわくわく感やときめきを	伊藤 麻美 (日本電鍍工業株式会社 代表取締役)	聞き手／編集部
2017	11	まず新聞やテレビを疑ってください	有本 香 (ジャーナリスト)	聞き手／編集部
2017	12	一日一回、空を見上げよう	森 朗 (株式会社ウェザーマップ代表取締役社長 気象予報士)	聞き手／編集部
2018	1	健康長寿のためにがんを知ろう	中川 恵一 (東京大学医学部附属病院放射線科准教授)	聞き手／編集部
2018	2	沈まぬ南極の太陽の下で作業を	橋本 斉 (飛鳥建設(株)土木営業部営業統括部 民間営業部長)	聞き手／編集部
2018	3	オノマトペを使ってものづくりを	坂本 真樹 (電気通信大学情報理工学研究所/人工知能先端研究センター 教授)	聞き手／編集部
2018	4	鍼や灸をWHOは認知する	鶴沼 宏樹 (統合針灸治療院元気院長)	聞き手／編集部
2018	5	二〇五〇年、自動車はどうなる？	大聖 泰弘 (早稲田大学名誉教授)	聞き手／編集部
2018	6	二〇年後、先進国で子宮頸がんが残るのは日本だけ？	藤井 知行 (日本産科婦人科学会理事長)	聞き手／編集部
2018	7	エネルギー基本計画は何をめざす	山口 彰 (東京大学大学院工学系研究科教授)	聞き手／編集部
2018	8	子どもを連れて博物館に	下村 政嗣 (千歳科学技術大学教授)	聞き手／編集部
2018	9	目指すはフランスのブルゴーニュ	福田 育弘 (早稲田大学教育学部複合文化学科学科教授)	北村 秀哉 (ふくしまワイン広域連携協議会事務局長)
2018	10	しなやかに生きぬく秘訣は	住田 裕子 (弁護士)	聞き手／編集部
2018	11	がんサバイバー・クラブへの誘い	垣添 忠生 ((公財)日本対がん協会会長)	聞き手／編集部
2018	12	足元と未来を見据える想像力を	阿部 絢子 (生活研究家)	聞き手／編集部
2019	1	福島にかかわる思い	越智 小枝 (東京慈恵会医科大学・臨床検査医学講座講師)	榎本 晃章 ((一財)日本原子力文化財団・理事長)
2019	2	国民を守るために	火箱 芳文 (元陸上幕僚長)	聞き手／編集部
2019	3	福島の農業の再生に向けて	田野井 慶太郎 (東京大学大学院農学生命科学研究科教授)	聞き手／編集部